

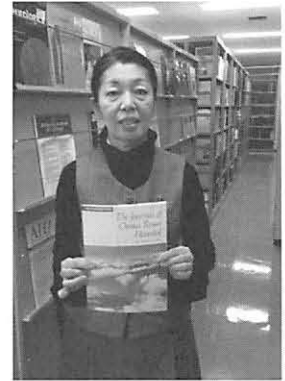
## 大阪労災病院

まつい みさえ  
松井 美抄枝

当院は1962年、現在の地に誕生し、堺市をはじめとする南大阪地域の基幹病院です。現在ベッド数678床、23診療科を有し臨床研修指定病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院としての役割を担っています。

図書室の利用者は全職員を対象としています。地域医療支援病院の役割を推進するため、地域の医師会の先生も利用していただけるようになりました。日常の業務は医局秘書と兼務の司書1名で運営しています。32年目の勤務となりました。一人でさまざまな問題に悩み直面することがしばしばあります。そんなときは、近畿病院図書室協議会の皆さまに気軽に相談させていただいています。特に現場の業務の中で困ったことや、共通する苦労・解決のための糸口などです。会員間での助け合いの大切さ、支え合いの重要性を実感しています。ときには、利用者から入手困難の文献依頼があり、格闘しながら、思いがけず無料で入手できたときは、最高の喜びへと変わります。入手不可能だと、挑戦することを放棄しなくてよかったと心のなかで、ちょっと自分を褒めたりしています。

現実のなかで粘り強く努力することの大切さに気づき、貢献できた喜びを感じながら明日への活力にしています。まだまだ、未熟で課題の多い図書室ですが、利用者から喜んでいただけるよう努めていきたいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



北から

会 員 紹 介

南から

## 淀川キリスト教病院

わかまつ ゆうこ  
若松 優子

宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院は、全人医療〈からだどころとたましいが一体である人間（全人）にキリストの愛をもって仕える医療〉を創立の理念に1955年につくられ、2012年7月に「チャーチを中心とした癒しの病院」をコンセプトに新築移転しました。施設は、病床数630床の本院のほかに、全国初の「ホスピス・こどもホスピス」、うめきた・グランフロント大阪・北館ナレッジキャピタルに未来型健診センターとして「附属うめきたクリニック」がオープンし、「老人保健施設」「レディースクリニック」を含めてグループとして事業展開しています。

本院3階の中央図書室は新築移転に伴い自習スペースも含めて広くなり、全職員が24時間利用可能となっています。

定期購読雑誌の電子化、文献複写への対応、書籍の貸出方法の検討など課題はありますが、医師をはじめ他職種との教育研修病院として利用者の利便性向上に向けて努力していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

